

アプリケーション	内容
物件概要	<ul style="list-style-type: none"> 物件概要の建物高さ設定で、基準床高さを変更しても反映しないことがある現象を修正しました。
プラン図	<ul style="list-style-type: none"> 建具のガラス仕様をガラス仕様編集から削除していると、建具入力時にエラーになることがある現象を修正しました。 間取りや部材の移動を繰り返すと、移動により強制終了することがある現象を修正しました。 内観部品の樹木・人物を室外に配置していると、表示部材で「樹木・人物」を表示対象から外していても図面出力される現象を修正しました。 回転移動により現場作成出窓の壁が選択できなくなり、3次元変換でエラーになる現象を修正しました。
屋根伏図	<ul style="list-style-type: none"> 地回り範囲線が存在しないときに「屋根自動」を実行するとき、事前の操作により「地回り範囲線がありません」という不要なメッセージを出さないように改善しました。 屋根面を分割したとき、屋根面の属性（厚み等）が片方の屋根面に引き継がれない現象を修正しました。
外構図	<ul style="list-style-type: none"> 編集操作で敷地面の高さが許容範囲の「±99,999.99mm」を超えることを回避するよう改善しました。 入力時の敷地と異なる表示方向（基準）で配置図図面出力した場合に、エクステリアの一部が消えてしまうことがある現象を修正しました。 ※表示回転や建物基準を利用した場合に、現象が発生することがあります。
3D パース	<ul style="list-style-type: none"> 特定の部品を最適化し、ファイナルギャザーレンダリングで極端に長い時間がかかる現象を改善しました。 【対象部品】 内観部品>トイレ> Panasonic の「New アラウーノV_トイレ」 パラペットの端部が外壁の面まで届かないことがある現象を修正しました。 パラペットの配置基準を0より大きくしたときに、パラペット下の壁面や端部の小口面が正しく生成されないことがある現象を修正しました。
プランチェック	<ul style="list-style-type: none"> 柱の重なりを確認できるようにしました。
立面図	<ul style="list-style-type: none"> 立面図図面出力の結果、寸法線と重なって1点鎖線が出力されることがある現象を修正しました。 建物の形状により軒の出寸法を間違えた基準で計測した寸法で表示することがある現象を修正しました。

断面図	・バルコニーの手摺とスラブがずれて表現されることがある現象を修正しました。
矩計図	・バルコニーの手摺とスラブがずれて表現されることがある現象を修正しました。
壁量チェック	・接合部検討の N 値計算について、X 方向と Y 方向に分けて計算し大きい方を採用する方式に対応しました。
確認申請書作成	・計画変更(建築物)の「建築計画概要書(第二面)を印刷すると【敷地の位置】以降が用紙の 2 枚目に入りきらず印刷されない現象を修正しました。
電気設備図	・階段とつながっていない階段手摺が存在するときに、電気設備図が起動できないことがある現象を修正しました。
数量算出	・部分サイディングの面積が、重なっていない開口部の面積の影響で少なく算出されることがある現象を修正しました。
3次元部品作成	・積算設定で 10 個まで指定できる部品仕様を 8 個以上関連付けると、設定が記憶されず未選択になる現象を修正しました。
データ変換	・柱が同じ位置に重なって配置されているとき、CEDXM コンバート出力で、重複した柱を出力対象から除外する（1つの柱のみ出力する）ようにしました。
仕上根拠設定ツール	・巾木の設定で項目名の表記が「床下地根拠」となっていたのを「巾木下地根拠」に修正しました。